

“発達が気になる子”のための  
シュタイナー教育土曜クラス

2022年度  
2023年度  
1年生募集

# ことりさん

たくさんのお友だちの中で過ごすことがちよっぴり苦手：  
まわりのことがいろいろ気になって集中できない：  
発達が気になる：  
成長に凸凹がある：

…そうした、難しさを抱えている子のための土曜クラスが

2021年度から藤野のシュタイナー学園で始まり、今年2年目を迎えました。

ファンタジーのお話の世界に思い思いの形で浸り、静かな音に耳を傾ける…  
さまざまな感覚にはたらきかけ、芸術を通して学ぶシュタイナー教育は、  
地にしっかり足をつけて成長していくための助けとなることでしょう。

その授業風景を知っていただくために、保護者の方のための体験会を計画いたしました。  
ぜひ一度、緑豊かな藤野に足を運び、  
ファンタジーの世界と静かな音の響きに身を委ねてみてください。

第1回 9/24(土)・第2回 10/29(土)  
各回とも 13:00～14:30

保護者向け 体験授業(フォルメンと音楽)・説明会 [定員5名]

※体験会を受講した上で、本入会のお申込みをしていただきます。

※各回とも同じ内容です。いずれかを選択してください。

※お子さんの同伴はご遠慮ください。保育が必要な方は、ご相談ください。

会場：シュタイナー学園 初・中等部(名倉校舎)

対象：現在、年長および小学1年生で“発達が気になる”お子さんの保護者

参加費：2000円 ※要申込み

お申込み：以下の申込みフォームよりお申込みください

<https://fujinowaldorf.tayori.com/f/2022-kotorisan-taiken>

授業者：

加藤優子(シュタイナー学園教師)

古賀美春(シュタイナー学園教師)

角田秀子

長谷川千佳

体験会申込みフォーム QRコード▶



※詳細については、お申し込みいただいた方に個別にお知らせいたします。

\* お問い合わせ \*

世話人：角田秀子(つのだひでこ) 携帯：090-5763-9147 Email:chupu64@yahoo.co.jp

## 「ことりさん」保護者の声

2021年よりスタートした、発達が気になる子、成長に凸凹がある子のための  
シュタイナー教育 土曜クラス「ことりさん」。  
実際に子どもを通わせている保護者の声をご紹介します。

### 心の安定に とても大きな役割を果たしている

こだわりの多い息子が、そのまま認められる(肯定される)場所が、ひとつでも多くあって欲しいと思い「ことりさん」に通っています。

周りに合わせて、変わることを求められることが多い息子。ですが、「ことりさん」ではそのままの息子を大切な存在として見てくれていると感じています。静寂の中で、美しい音色やお話に耳をすます体験は心が落ち着くようで、ウロウロ&ソワソワが多い息子が、「ことりさん」ではじーっと聴き入る体験ができています。穏やかな時間は、心の安定にはとても大きな役割を果たしているように思います。

また、子どもを待つ間の親同士の時間は、私にとってとても大切な時間です。日々のエピソードを共に笑い合ったり、理不尽なことに怒りを共有したり。親の私も、このままでいいんだと肯定されて励まされています。親に仲間ができるのはとても大きいです。(Mさん)

### しっかりとした意志を感じる線を描く

初めてのことや場所、集団に対して不安が強く、苦手が多い息子君。「ヤダ!行かない!」と言うことが常の彼は、案の定、「ことりさん」に通う前も通ってからも「行かない、辞める」の日々でした。

クラスでは先生方がそんな息子君をただただ認めてくれ、授業を聞いていないふりをしている時にも、息子の耳と心はちゃんと傾けていることを感じてくれていました。そして回数を重ねるごとに心が解れ、いつしか「ことりさん」に通うことの不安は取り払われたようで、息子君は教室へスーッと入っていくようになりました。

今では授業を楽しんでいるようで、中でもフォルメンの時間に描く彼の力強い線は、普段の不安が強い姿とは重ならず、しっかりとした意志を感じずにはられません。ノートを持って帰って来て、見せてもらうことが私の楽しみのひとつになっています。また、親同士の交流でも「一人ではない」と思える時間を過ごしています。(Sさん)

### 生きていく上でとても大切な 心身の覆いや軸となっている

重度知的障がいと重めの自閉症スペクトラムがある娘。平日は地域の特別支援学校に通い、土曜日に「ことりさん」クラスに通っています。感覚過敏がある娘にとって、シュタイナー教育が大切にしている静けさを感じることができる環境や美しい色彩、音は、生きていく上でとても大切な心身の覆いや軸となっています。この体験の積み重ねのおかげで、さまざまな感覚が保護され養われ、娘の世界は障がいの有る無しに関わらず、豊かに成長していると感じています。

「ことりさん」クラスの初日、初めて教室の扉の前に立った娘の背中から感じた、「学びに向う」という真っすぐな姿勢。言葉にすることがとても難しいのですが、学び本来の在り方や、どんな状況の人でも持つ意志の力、尊厳を強く感じた瞬間でした。

目の前の子どもを一人の尊い人間として迎え、共にそこに居てくれる先生方、保護者の方々、共に学ぶクラスメートの存在。親の私にとってかけがえのない支え、時間となっています。(Aさん)

### アクセス

シュタイナー学園 初等部・中等部 (名倉校舎)  
相模原市緑区名倉2805-1

中央本線『藤野』駅から

- ・『名倉循環』バスにて13分『シュタイナー学園前』下車1分
- ・車15分
- ・徒歩1時間

